

記載例

保管場所使用権原疎明書面（自認書）

**証明申請**・届出 に係る保管場所である **土地**・**建物** は、私の所有であることに間違いありません。

【土地・建物】  
建物と一体とな  
って築造され、か  
つ築造された車庫  
が自己所有の場合  
は建物に○を付け  
てください。

○ ○ ○ 警察署長 殿

申請(届出)する警察署名を記入してください。

作成した日付を記入してください。

令和 ○○年 ○○月 ○○日

〒 ( 231-8403 )

住 所 横浜市中央区海岸通2丁目4番1号

日本マンション101号室

電話番号 (045) 211 局 1212 番

氏 名 神奈川 太郎

作成時の留意点

- この書類は黒色ボールペンで記入してください。(消すことのできるボールペンは使用不可)
- この書類は、申請(届出)者の所有する土地(建物)を保管場所として使用する場合に使用し、申請(届出)書に添付する書類です。
- 申請者(届出者)が同居の親族の場合は、\*にその旨を記入してください。  
<例> 申請者が自認書作成の長男である場合・・・「申請者○○○○は、私の同居の長男です。」
- 保管場所証明申請の場合は**証明申請**に、保管場所届出の場合は**届出**に○をつけてください。
- 土地・建物については、どちらか当てはまる方(両方に当てはまる場合は両方)に○をつけてください。
- 土地(建物)が**共有の場合**は、「自認書」のほか、他の**共有者全員の承諾書**を添付してください。  
(自認書の余白に記入できる場合は、共有者全員の住所及び氏名(押印が必要)を連記することができます。)
- **土地(建物)の所有者と申請(届出)者が同一の場合**、氏名を記入し及び押印することに代えて、署名することができます。